

控

報告書

第 10 期

自 2022年 4月 1日

至 2023年 3月31日

横須賀市長井 1 - 1 8 - 5 6

特定非営利活動法人 いずみ



2022年度事業報告書

特定非営利活動法人 いずみ

1 事業活動方針

特定非営利活動法人 いずみ は、障害を持った人たちが地域社会の一員として、個々の能力に応じた自立した生活を地域の中で豊かに営んでいけるよう必要な支援を行う。

2 事業内容

特定非営利活動に係る事業

①障害者の地域生活の自立を促進する事業及び障害福祉サービス事業

ア 生活介護事業

・内 容

障害者総合支援法に基づく指定生活介護事業として、主に知的障害の方々の日中活動支援を行った。新型コロナウイルス感染症規制の為、今年度も事業所の外での多くの行事は自粛せざるを得なかった。ほとんどの人がワクチン接種を複数回済ませたこともあり、通所自粛する利用者も限定的で、ほぼ、全員が通所されている。当事業所としては、感染防止に留意しながら、サービス提供の継続に努力した。

利用者が安定して日中を過ごせるカリキュラムの構築に注力し、スキルに応じた作業種目を模索し、成果作品の販路開拓も行った。

—主な活動—

農作業、資源回収(アルミ、鉄、銅、古紙などの収集と分別・減容化)、横須賀市委託事業のこでん分別、自主製品制作、外注作業、音楽、書道、英会話、パソコン、球技、スイミング、散策、広報ポスティング、作品販売、食育・健康管理、防災・避難訓練。新型コロナウイルス感染症対策のため、以前は行っていた旅行、他事業所との合同ダンス、外部講師による絵画・音楽、外部カラオケなどは中止した。代わりに事業所内での音楽教室をはじめクラブ活動の充実を図った。(農作業は農地法の農用地利用集積計画に基づき農業委員会の農地(2,049㎡)利用承認を受け、市長・地主との3者協定を締結し、合法的に農地使用をしている。)

・日 時 通年

・場 所 横須賀市及び近隣の地域

・従事者人員 職員 18人

・受益対象者 知的障害者 60名(いずみ作業所(定員40名、期末利用契約者29名)、アトリエかもめ(定員20名、期末利用契約者11名))

・支出額 88,408,032円

イ 就労定着支援いずみ

当事業所から一般就労した方に対し安定的就労が継続するよう、定期的に支援を行った。

・内 容

一般就労された方が職場に定着できるよう、職場訪問、家庭訪問、来所、電話、会食で悩み事、職場の問題点を話し合い相談に応じた。従前の対象者2名は支援期間終了し、4年以上の就労実績があり、受け入れ側の態勢も整っている。11月で最後の対象者も支援期間終了し、期末時点では支援対象者は居なくなったが、就職先と連携し、就業時間外の交友関係、将来の人生設計についても相談に乗っている。

・日 時 通年

・場 所 横須賀市及び近隣の地域

・従事者人員 職員 2人

・受益対象者 知的障害者 1名

・支出額 36,195円

ウ 集団資源回収・広報事業

・内 容

横須賀市の資源回収実施団体奨励金交付要綱に基づき横須賀市より回収奨励金の交付を受け古紙、金属類の回収を年間23回行い地域の資源リサイクル活動に障害当事者も参加するなかで地域住民との交流を図り、資源リサイクルに関する情報や障害者理解の普及啓発の内容を盛り込んだ広報紙約4,000部を年間11回発行した。回収奨励金の一部は授産会計の原資ともなっている。

・日 時 通年

・場 所 横須賀市

・従事者人員 職員 14人

・受益対象者 知的障害者及び地域の一般住民

・支出額 252,540円

エ 相談事業

・内 容

事業所通所時間外の過ごし方、家庭内での家族との関わり、ご近所との付き合い等について、随時相談を受け、場合によっては相談事業所、居宅介護事業所、地域包括支援センター、民生委員、近隣住民、行政ケースワーカー、医療機関、他の障害福祉サービス事業所を含めたケース会議でより良い支援策を模索した。今年度は1名を入所施設に送り出した。また、近隣のご家庭からの悩み事相談も増えている。

- ・日 時 通年
- ・受益対象者 知的障害者
- ・支出額 0円

オ 研修

・内容

本年度は新型コロナウイルス感染症の影響もあり、外部講師を招いての、法人独自の研修会は行えなかったが、次のような取り組みを行った。

県、県社協、市、市社協、県障作連、横障作連、横須賀市障害者施策検討連絡会主催の研修会も軒並み中止となりましたが、zoom、YouTube、公開資料を活用し、支援員間で討議を行った。うち1回は神奈川県の出前研修制度を利用し、自閉症者地域生活支援センターなないろ所長 加藤潔氏の「発達障害の方の支援に対する家族との連携について」学齢期から大人の方への支援～家族との共通理解～を演題としたビデオ研修を支援員全員で受講した。(2023年2月24日)

また、職員のスキルアップを図るため社会福祉士等の資格取得の通信教育受講の財政的援助の制度を整備し、積極的に活用を図った。

- ・日 時 通年
- ・受益対象者 職員、保護者
- ・支出額 298,508円

2022年度活動計算書

(特定非営利活動に係る事業会計)

自 2022年 4月 1日 至 2023年 3月 31日

特定非営利活動法人 いずみ

科 目	金 額 (円)	
I 経常収益		50,000
1. 会費収入(賛助会員)		1,465,358
2. 寄付金収入		1,176,800
3-1. 補助金収入(資源回収奨励金(一部授産))		3,996,200
3-2. 補助金収入(強度行動障害加算)		1,065,046
3-3. 補助金収入(職員処遇改善臨時交付金)		1,800,000
4. 助成金収入(共同募金)		6,736,440
5. 授産収入		76,342,777
6-1. 支援費収入(生活介護)		131,440
6-1. 支援費収入(就労定着支援)		55
7. 受取利息・配当		91,150
8. 雑収入		92,855,266
経常収益計		92,855,266
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費	61,030,173	
職員給料	8,621,764	
法定福利費	69,651,937	
人件費計		
(2) その他経費	86,495	
旅費交通費	269,361	
福利厚生費	800,470	
消耗品費	214,492	
図書印刷費	298,508	
研修費	2,000	
諸会費	1,173,293	
水道光熱費	251,030	
燃料費	0	
修繕費	383,713	
通信運搬費	786,030	
保険料	1,300,000	
地代家賃	123,610	
使用料	31,885	
食糧費	3,048,334	
賄材料費	252,540	
広報活動費	400	
租税公課費	1,510,516	
減価償却費	292,689	
車両経費	6,546	
支払手数料	8,844	
交際費	101,353	
社会参加促進	3,497,328	
授産経費(うち減価償却費¥632,791)	3,288,450	
工賃(資源回収奨励金より¥49,338補填)	741,000	
退職給与引当金繰入額	824,256	
リース料	24,720	
旅費交通費(就労定着支援)	4,175	
会議費(就労定着支援)	4,100	
交際費(就労定着支援)	3,200	
使用料(就労定着支援)	14,000	
雑費	0	
雑損失	19,343,338	
その他経費計		88,995,275
事業費計		
2. 管理費	0	
(1) 人件費		
(2) その他経費	271,003	
ソフト代	6,000	
寄付	87,292	
交際費	123,000	
諸会費	12,750	
租税公課費	1,880	
支払手数料	501,925	
その他経費計		501,925
管理費計		
経常費用計		89,497,200
当期経常増減額		3,358,066
当期正味財産増減額		66,925,521
前期正味財産増減額		70,283,587
次期繰越正味財産額		

貸借対照表

2023年 3月31日現在

特定非営利活動法人 いずみ

科 目	金 額	(:円)
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金・預金	4,072,216	
未収入金	13,432,223	
前払費用	165,000	
仮払費用	0	
流動資産合計		17,669,439
2. 固定資産		
有形固定資産		
建物	4	
簡易建物	1	
機械装置	1	
工具器具備品	768,487	
車両運搬具	5,051,512	
土地	63,407,400	
有形固定資産合計	69,227,405	
無形固定資産		
ソフトウェア	0	
その他の資産		
福利協会退職金預け金	4,851,750	
固定資産合計		74,079,155
資産の部合計		91,748,594
II 負債の部		
1. 流動負債		
短期借入金	0	
未払金	1,144,969	
預り金	1,135,288	
流動負債合計		2,280,257
2. 固定負債		
長期借入金	14,333,000	
福利協会退職金引当金	4,851,750	
固定負債合計		19,184,750
負債の部合計		21,465,007
III 正味財産の部		
期初正味財産		66,925,521
当期正味財産増加額		3,358,066
正味財産合計		70,283,587
負債および正味財産合計		91,748,594

財 産 目 録

2023年 3月31日現在

特定非営利活動法人 いずみ

科 目	金 額 (円)	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金・預金		
現金	91,249	
普通預金 よこすか葉山農協	3,074,255	
普通預金 湘南信用金庫	669,800	
普通預金 ゆうちょ銀行	236,912	
未収入金		
支援費収入	13,432,223	
前払費用		
農地借地料	165,000	
仮払費用	0	
流動資産合計		17,669,439
2. 固定資産		
有形固定資産		
建物 4棟(323.60㎡)	4	
簡易建物 仮設トイレ	1	
車両運搬具 トラック	5,051,512	
機械装置 電動缶潰し機	1	
工具器具備品 コピー機、印刷機など	768,487	
土地 6物件(866.97㎡)	63,407,400	
有形固定資産合計	69,227,405	
無形固定資産		
ソフトウェア	0	
その他の資産		
福利協会退職年金預け金	-4,851,750	
固定資産合計		74,079,155
資産の部合計		91,748,594
II 負債の部		
1. 流動負債		
短期借入金	0	
未払金 社会保険&所得税	1,144,969	
預り金 社会保険&所得税	1,135,288	
流動負債合計		2,280,257
2. 固定負債		
長期借入金	14,333,000	
福利協会退職給与引当金	4,851,750	
固定負債合計		19,184,750
負債の部合計		21,465,007
正味財産合計		70,283,587

財務諸表等の注記

2023年3月31日現在

1 重要な会計方針

財務諸表等の作成は、NPO法人会計基準(2011年11月20日NPO法人会計基準協議会)によっています。

(1) 固定資産の減価償却の方法

固定資産は、法人税法の規定に基づいて定額法で償却をしています。

(2) 消費税等の会計処理

消費税は税込み経理によっています。

(3) 引当金の計上基準

従業員の退職給付に備える為、期末自己都合要支給額に基づく退職給付債務を計上しています。

2 固定資産の増減内訳

(単位:円)

科 目	期 首 取得価格	取 得	減 少	期 末 取得価格	減価償却 累計額	期 末 帳簿価格
有形固定資産						
土地	63,407,400	0	0	63,407,400	0	63,407,400
家屋	10,885,601	0	0	10,885,601	10,885,597	4
簡易建物	402,000	0	0	402,000	401,999	1
車両	7,726,338	3,238,365	0	10,964,703	5,913,191	5,051,512
機械器具	452,293	0	0	452,293	452,292	1
工具器具備品	4,563,396	0	0	4,563,396	3,794,909	768,487
無形固定資産						
ソフトウェア	2,251,270	0	0	2,251,270	2,251,270	0
合計	89,688,298	3,238,365	0	92,926,663	23,699,258	69,227,405

3 借入金の増減内訳

(単位:円)

科 目	期首残高	当期借入金	当期返済金	期末残高
短期借入金	0	0	0	0
長期借入金	16,013,000	0	1,680,000	14,333,000
合計	16,013,000	0	1,680,000	14,333,000

4 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位:円)

科 目	財務諸表に 計上された 額	内役員及び 近親者との 取引	備 考
(貸借対照表) 長期借入金	14,333,000	14,333,000	